

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会 委員長

矢 澤 猛



本年もまた、ここ広島広域公園テニスコートにて第27回全国実業団対抗テニストーナメントが開催されます。数あるJTA主催大会の中でも運営組織も円滑に動き、活気ある、充実したイベントに成長してきたことを大変嬉しく思います。本年度は男子16チーム、女子16チームが一堂に会し、全国制覇を狙います。出場されます各チーム、応援の皆様、広島県テニス協会の皆様、並びに本大会の運営に協力頂いております各関係者の皆様と共に、本大会を価値ある素晴らしいスポーツの大会に育てていきたいと思っております。

各地域での予選を見事勝ち抜き、この全国大会にお集まりいただきました各チームの皆様に、その努力と成果に対して祝意を表すと同時に、本大会に於きましても更に日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、優勝を目指し、日本リーグ出場権を獲得できるよう頑張ってくださいと思います。ご存知のように今年度はグッドニュースが続いております。錦織選手が世界ランキング11位にまで成長したこと、またテニス界にとっても有意義な事となるオリンピック東京開催が決まった事、そして何よりも嬉しいニュースは、デビスカップワールドグループプレーオフ、対コロンビア戦に於いて逆転の末に勝利をつかみワールドグループに復帰を果たした事ではないでしょうか。日本の国旗を背負って戦うデビスカップ選手も、会社の社旗を背負って戦う実業団選手も戦いに臨む意気込みに違いはないかと思います。その団体戦特有の緊張感ある試合では、自分のベストコンディションを引出し、素晴らしいテニスを披露していただき、デビスカップ選手に引けを取らない感動を味わっていただきたいと思います。そしてその感動を一生懸命応援していらっしゃる会社の皆さん方と分かち合ってくださいと思います。

最後になりましたが、大変お世話になっております中国テニス協会、広島県テニス協会、広島市テニス協会の皆様に感謝いたしますと共に、引き続きご協賛頂いておりますヨネックス株式会社様をはじめ、その他大会運営にご尽力頂いております皆様に対しまして心からお礼を申し上げます。